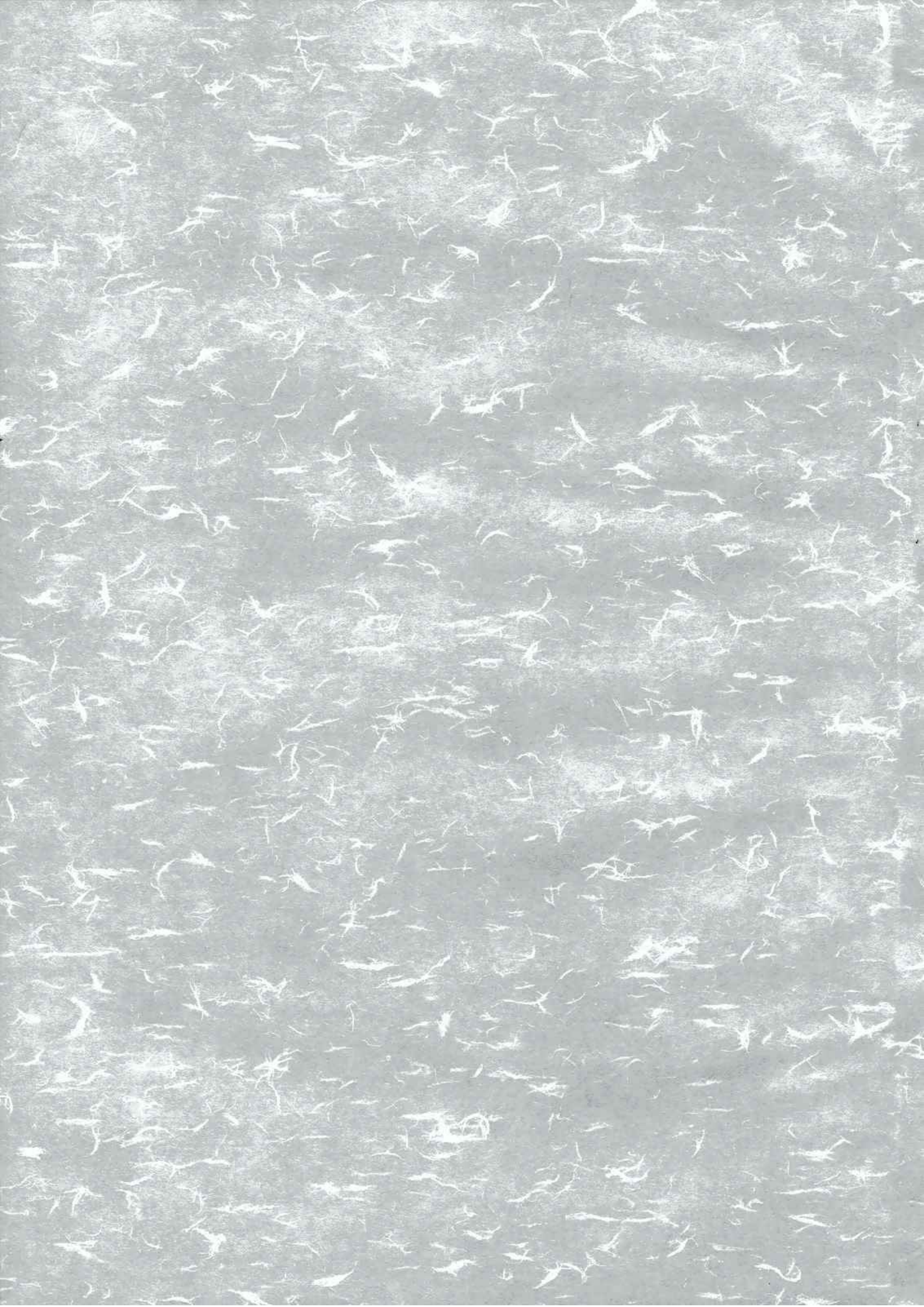
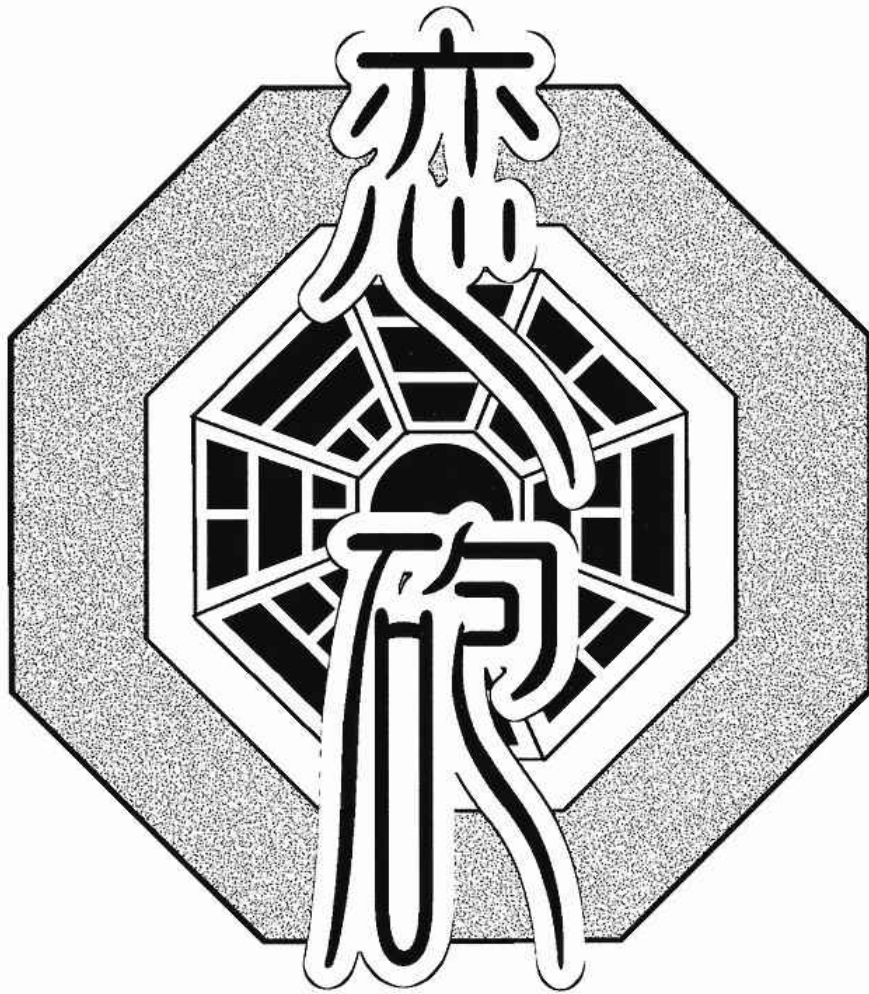


MASTER







どうやら決まった名称は特に無いみたいなので、勝手に屈Aに自分だけが使う名前をつけてみたいと思います。

『斬撃を伴う人形の上昇よ(仮)』

Q: 急に(仮)が？

A: Qや。



この部分に
仮を付けた

こんにちは。まー'sです。
皆さん、対戦してますか？
僕はしてます。大きな声では
言えないけれど、ネット対戦とか。

緋想天ではぜひともデフォルトで
ネットワーク機能欲しいですね。

相変わらずアリスしか使えない
僕ですけども、
「じゃあ他キャラ使えば？」
と思えど、アリスの屈Aが怖くて
浮気なんか出来ませんよ。

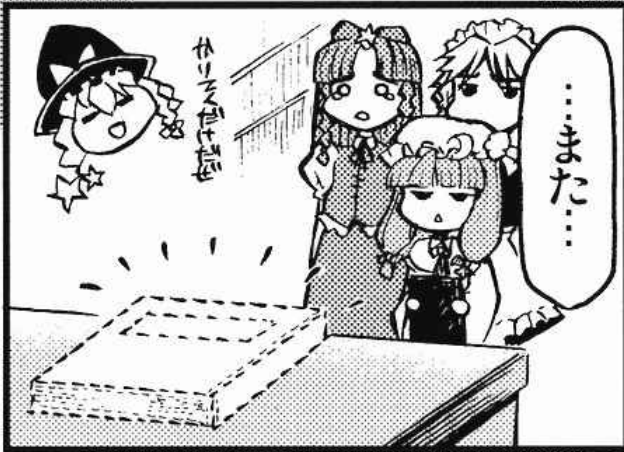
そういえば昔の格ゲーとかには
通常技にもコレでもかというくらい
偏執的に名前が付いてたんですが
そういうのあるんですかね？
(ストⅢ3rdのレミーとかオススメ)







平成元年の 天安門アリス





『迷い猫 探しています』

(みんなもたまには使おう)
(でも使われるとかなり困るよ)







ウオオオー!!
貴様に穴を
あけるん
じやあああ



物理的に
開けてやろうと

ネット対戦したいけど
ルータに穴を開ける
っていう意味が
わからなくて...

なるほど...



じゃあ
私が

開けるのを
手伝って
あげるわ



ウオオオー!!
開けられる前に
あけるん
じやあああ

...
わかってない!!

萃 夢想は本当に操作が特殊ですよ。下攻撃を絡めると昇竜コマンドを出したいのに波動コマンドが暴発したり(でもこの表現は一体いつの時代まで使われるのだろうかと思う)。

→攻撃から波動コマンドを出したいときは一旦方向キーを真ん中まで持って行って(離して)もう一度入れる必要があったり、→は押したけど↓攻撃を入れた後には、もう一度→から昇竜コマンドを入れる必要があったりと、他の格闘ゲームに慣れていると、ついこの辺が頭から消えてしまうので、しりあいから「やろう」と言われて練習しなりました。

公式でサポートしていないネット対戦ですが、やっぱり遠くの人とも対戦できるのって凄いなと実感しますね。技と技を通じての対話というかでもやっぱり覚えて勝つには、話をするための言葉(ルール)みたいのを学ぶ必要があって、勉強は嫌いなものになんでそういう勉強なら喜んでするのかって言われれば「楽しい」んですよ。

ゲームって、一人で出題された問題をストイックに解いていくのも勿論楽しいんですが、なんていうか「覚えた英単語を使ったでたらめな会話」的な面白さが格ゲーにはあるんですよ。まあそこから文法や接続なんかを理解した上での会話に発展して行くのもまた面白いんですが。

緋想天、発表されましたね。ひぐらしデイブレイクでネット対戦が実装されてる以上、嫌が応にも期待をしちゃうところです。

見たところカードシステムも一新されていて、動画で見る限りはTCGみたいにデッキを組んでその中からアクティブになっている符を使う? みたいな感じですが、一体どういうものなのか。

新しいゲームに触れれば、また新しい勉強をする必要があって、なかなかうまく行かない場合も有りますけど、そういうときも遠くの仲間とも一緒にワイワイやれたら...と想うだけで。

その楽しさを原稿用紙に描けたらなあ...とはいつも思うんですが、今度はそちの勉強が足りない。

でも今回は仲間のBLACKHEARTさんやありやが書いてくれたので何とか頑張れましたよ。

同人も、もっと誰かと一緒に描きたいですよ。







こんな感じの4コマを張るブログ始めました。
あの日記だと更新があまりにも
分かりづらそうなので…。
(いや毎日更新すればいいだけなんです)

ニンジャブログと言う響きに負けて…つい…。

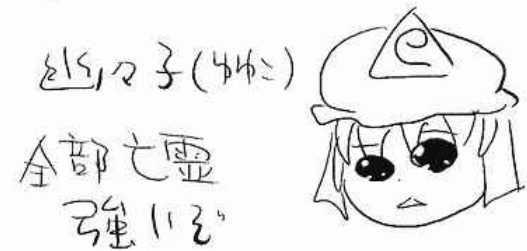
アドレスは
<http://mahs.blog.shinobi.jp/>
です。

サイトのトップからも飛べます。よしなに。



幽遊白霊

主な登場人物











あとがき

今回ゲスト原稿をくれた
(5P):BLACKHEARTさん
【所属:ヘタレアーツ】と
(9P):ありやの二人には本当に
感謝してます。
ありがとうっつ!!

ゲストって実は初なんじゃ…。

というわけようやく作業が終わりました…。
コレでまた対戦が出来る…。
色々やってますよ。

最近だと「アカツキ電光戦記」という同人格ゲー。
ネット対戦がデフォルトで実装しているので
チャンネルに入り浸って対戦したりとかしてます。
格ゲーに興味がある人ならば、やって損は
無い感じですよ。

IRCチャンネル、「#手づくり団」
という場所に常駐してみたり
しますので、いきなり大手の
対戦チャンネルだと怖い、
と言う方も是非。

それでは、最後まで
お付き合い戴き
ありがとうございました。





奥付

出典：東方プロジェクト
上海アリス様
黄昏フロンティア様

発行日：07/06/17
於：サンシャインクリエイション36

印刷：株式会社日光企画様

発行：手づくり団

連絡先：
サイト：http://www6.wind.ne.jp/mah_s/index.html
(検索：まーさいと)

メール：mah_s78@hotmail.com

スペルカード『詭弁』とは…